

しんくみピーターパン募金 から

「子ども食堂」3 団体に 電化製品 を寄付いたしました。

令和 3 年 9 月 10 日、協栄信用組合本店にて「しんくみピーターパン募金」の贈呈式が行われました。

しんくみピーターパン募金は、全国のお客さまにご契約いただいている「しんくみピーターパンカード」（㈱オリेंटコーポレーションのクレジットカード）の利用金額のうち、0.2%をロンドンのグレート・オーモンド・ストリート病院子どもチャリティーに、0.3%を信用組合に、㈱オリेंटコーポレーションが還元して、障がいや難病と闘っている子どもたちやその家族への支援活動、子どもたちの健全育成活動に役立つことを目的に寄付を行っている活動です。平成 6 年に始まり、平成 13 年から信用組合業界で選定した事業所に寄付を行っています。SDGs の取組みより 20 年以上も前から実施している社会貢献活動です。

今回、池内理事長が出席して、燕市の子ども食堂 3 団体「おたがいさま食堂」、「つばめ地域食堂プロジェクト」、「白山町みんなの食堂」の各代表の方に、活動で必要な要望した電化製品、合計で 30 万円相当を贈呈しました。

理事長は、「子ども食堂は、様々な理由により十分な食事ができない子どもたちの食を定期的に支える、地域に必要な取組みであり、今回のピーターパン募金は、燕市に 3 団体ある『子どもと食堂』への寄付とさせていただきます。今回の寄付を活用して、これからも長く取り組んで頂きたいと思います。」と話された。

こども食堂からは「毎月 1 回、食事、食材を提供しています。中には子どもだけで生活をしている家庭や、ひとり親で障がいがあり仕事が出来ない家庭もあります。このような家庭には毎日ではありませんが食事を届けています。病気やケガの対処など、食の提供以外の支援

も行うこともあります。今回の寄付金は本当にありがたく、提供して頂いた電化製品を大切に活用させていただきます。本当にありがとうございました。」と述べられました。



左より、おたがいさま食堂、池内理事長、つばめ地域食堂プロジェクト、白山町みんなの食堂の代表者の方々



以上